

令和 6 年 4 月吉日

第 19 回 i-Construction システム学寄付講座セミナー

東京大学大学院工学系研究科
i-Construction システム学寄付講座

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

i-Construction システム学寄付講座では、インフラデータの都市防災・維持管理での利用を念頭に、2024 年度より開始した第 3 期 SIP の研究開発・社会実装の構想・計画を紹介してもらう 4 回のセミナーを企画いたしました。第 3 期 SIP の二つの課題には、寄付講座に関わる多数の教員が参加しており、寄付講座の活動との連携も期待されております。

第 3 回は、第 3 期 SIP「スマートインフラマネジメントシステムの構築」のサブ課題、「サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用」において実施されている研究開発について紹介します。

本課題では、スマートインフラマネジメントのためのデジタルツイン基盤の構築と運用に向けて、三次元モデル等の生成技術、その運用として、デジタルツインを利用したインフラのメンテナンスのための技術開発、都市のデジタルツインの構築技術 等の紹介を予定しております。

最後に、i-Construction システム学とデジタルツインの連携にむけて、設計・施工から維持管理へのデータの連携と活用に関してパネルディスカッションを行います。デジタルツインを利用したインフラマネジメントの構想を議論する機会とできればと思います。皆様のご参加お待ちしております。

記

日 時：令和 6 年 5 月 28 日(水) 15 時~17 時

方 法：Web 開催 (Zoom Webinar)

参 加 費：無料

定 員：500 名

基調講演：『スマートインフラ情報システムにおいて求められるスキルセットとその習得について—人材育成の観点から—』（講演 20 分 質疑 5 分）

亀田敏弘（筑波大学 教授/国総研イノベーション研究連携戦略官）

- ① 「SIP スマートインフラマネジメントのためのデジタルツイン基盤」（講演 10 分）

本田 利器（東京大学 教授）

- ② 「データの自動変換とそのスマートインフラマネジメントへ向けた応用について」（講演 10 分・質疑 5 分）

大谷 英之（海洋研究開発機構 副主任研究員）

- ③ 「点群や図面からのデータ取得・構造化による、橋梁の 3 次元モデルの自動生成」（講演 15 分・質疑 5 分）

全 邦釘（東京大学 特任准教授）

- ④ 「スマートインフラ維持管理のための構造物性能評価のハイサイクル化」（講演 15 分・質疑 5 分）

高橋 佑弥（東京大学 准教授）

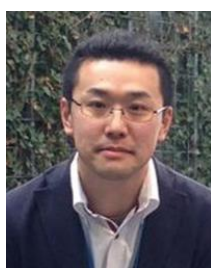
- ⑤ パネルディスカッション「設計・施工から維持管理へのデータ連携とデジタルツインを活用したインフラマネジメント」（30 分）



亀田敏弘氏



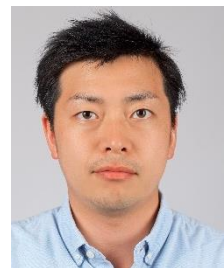
本田利器氏



大谷英之氏



全邦釘氏



高橋佑弥氏

参加希望の方は、寄付講座ホームページ(<http://www.i-con.t.u-tokyo.ac.jp/>)からお申込みください。
なお事前登録フォームへ接続ができない場合は、他のネットワーク環境で接続をお試しください。

以上